



様式第9号（第5条関係）

令和4年 5月 16日

南相馬市議会議長

会派名 無会派

代表者氏名 大山弘一

## 調査研究報告書

1 期間 令和4年5月 12日（木）～ 年 5月 13日（金）

2 参加者 ①大山弘一.....②.....  
③.....④.....  
⑤.....⑥.....

3 旅行先及び調査研究内容 別紙のとおり  
東京、衆議院会館他

## 別紙

## 調査研究内容

月日	令和4年 5月12 日(木) ~ 年 5月13日(金)
旅行先	東京都
調査研究事項	人流、市場動向、政策勉強会
<p>〔内容〕12日、東京駅を出て銀座4丁目方面にタクシーを使い、運転手などに人流やタクシー利用者等を聞く。まだコロナ影響下にあり回復の兆しは見えない。タクシー利用者も増えず、売り上げも回復していないとの事。下車後、三越や松屋百貨店を回る。</p> <p>さすがにアッパー層の多い地区だけに人流は絶えず、富裕層の婦人らが購買をしている様子がうかがえる。が、かつての賑わいとまでいってはならず、マインド的にサイフのひもは堅そう。美術画廊などもさほどの高級品の扱いは滞っている。かつて配送管理などで両百貨店で働いていたこともあり、物流などの裏方を除いても、在庫商品はとても少ない感じがした。銀座の裏路地でも閉店、休業が目立っている。インバウンドの外国人観光客は皆無。円安でインバウンドに弾みがつきそうである。地方への波及時期は未知数だが、観光ルートや観光地の開発でこの流れを受け止めない手はない。国民の所得が低下しており、内需低迷が続くことが予想されることから、外国人観光客との格差が収入となる。</p>	
<p>「参政党勉強会」：参政党から国会議員が誕生するとできること 無所属衆議院議員北神氏、福島氏を交えた、政治や経済についての展望を聞きディスカッション。国力衰退と地球温暖化及びSDGsの詐欺的プロパガンダ。ワクチン利権と免疫肥前による後遺症の問題。国防について。</p> <p>「知識層」により、これらの問題は、既にSNSを通じて共通認識になっているが、如何せん、国家的な金権誘導がなされており、ブレーキが利かない状態にあるが、「認識層」の割合が増えるにつれ、行動制限と所得減少、生活悪化への不満が噴き出すことも考えられる。G8でこの10年経済成長にタガをはめられ、国民所得が大幅に減少している唯一の日本は、このままでは大衆の不満は必ず、犯罪率や自殺率にとどまらず、顕在化してくる限界点にある。</p> <p>現政権は是までフクシマ問題や森友、かけ学園、等々、多くの矛盾を内包してきており、国民の不満は受け皿を求めているが、経済的、権威的支配からの脱却が進まず、海外への頭脳流出が止まらない。国力の衰退は目に見えて顕著化しているがマスコミが報じないため大衆層は「失われた25年」の現状認識できていない。</p> <p>その受け皿になりえるかが、政党発展の必要条件ではあるが、具体的な政策となると、省庁などの抵抗が強く、是と言った手が打てないのが現状であり、各党とも「本音」が言えない代理統治の状態は日本の元凶でもある。</p>	

